



先生！
毎日コツコツ頑張っているにも関わらず、全然成績が上がりにません(T_T)
どうしたらいいんですか？

このような悩みを抱えている生徒さんは数多くいると思います。本当に辛いですね。

でも、それは多くの場合、次の2点に原因があります。

「間違っただけの勉強のやり方」をしてしまっている。

「分かったつもり」で先々進んでいってしまっている。



This is Filio Style

「勉強」において一番問題になるのは、まさに、この「分かったつもり」になってしまうことです。「分かったつもり」になってしまうと、その時点で思考が停止してしまい、その結果、せっかく知識が得られても、中途半端な理解のまま終わってしまうことになり、「応用の利かない(=使えない)知識」になってしまうのです。

生徒の理解度は一人一人異なります！

先生が「10」のことを説明した時に、「1」だけしか分かっていないのに、「全て分かった」と思い込んでしまう人

先生が「10」のことを説明した時に、「3」までしか分かっていないのに、「全て分かった」と思い込んでしまう人

つまり、10人の生徒がいれば、そこには「10通りの分かった」が存在するのです。

そして、生徒一人一人の実力を最大限に上げてやるためには、予備校及び講師が一人一人の「理解度」を正確に把握して、「分かった」の基準を理解しておく必要があるのです。

さらに、生徒一人一人が「分かったつもり」で済ませている部分をチェックして、改善してやる必要があるのです。

では、実際に「分かったつもり」になっていないかを確認するためにはどうすればいいの？

これは、一言で言うと、生徒一人一人が「自分の理解度」を他人を通してチェックしてみればいいのです！

なぜなら、自分が本当に理解できているのなら、相手が誰であっても、キチンと順を追って分かりやすく話せるはずですから、

つまり、「人にキチンと説明できる」という状態になって初めて「分かった」と言うことができるのです！

フィリオの個別チェック

フィリオでは、生徒が「授業」をきちんと理解して、きちんとしたやり方(=得点に直結するやり方)で復習ができているかどうかを、専任の講師が定期的に全員を1対1でチェックします。

もし、要領の悪いやり方をしていたり、復習の仕方が甘かったりすると、その都度改善してもらって、きちんとした勉強法を確立してもらいます！

そして、毎回の個別チェックを通じて、ダメな部分を改善しながら復習を続けていくことで、第一志望に合格する力を身につけられるようになります。